

誘電体

テーマ ペロブスカイト型誘電体について

講師 松原 武生 京都大学名誉教授
岡山セラミックセンター客員研究員

誘電体では、今年は理論的な立場からのアプローチをと考え、ペロブスカイト型誘電体について、その基本的な物性から最近の研究、将来の展望まで幅広くお話ししていただく予定です。深い予備知識は必要としませんので積極的に質問をし、この機会にペロブスカイト型誘電体について理解を深めていただければ幸いです。

内容は次頁の通りですが、テキスト等については当日お渡しすることになります。

世話人 竹上 裕城 (岡山理大理)
徳澤 慎一 (")

ペロブスカイト型誘電体

松原 武生

京都大学名誉教授
岡山セラミックセンター客員研究員

次のような項目について講義する予定である。

1. 序 何故ペロブスカイトか？
2. ペロブスカイト型結晶構造
3. 主要な物質の性質
4. ペロブスカイト型の構造相転移
5. 電子論の必要性
6. ペロブスカイト型混晶の理論
7. ペロブスカイト型セラミックス材料の設計理論
8. まとめと今後の問題